

## 令和元年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立日宇小学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0956) 31 6904			氏名	野崎 一男
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)					
4月	実施テーマ	・児童と教師の信頼関係の構築 ・職員のコンプライアンス意識の高揚(体罰・わいせつ・セクハラ防止)・飲酒運転の根絶			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童と教師の信頼関係を築き、教師としての自覚と責任をもつための研修の推進</li> <li>・教職員のコンプライアンスに対する意識を高め、児童への体罰の根絶を目指した研修会</li> <li>・飲酒の機会での自家用車での参加者の帰宅手段の確認</li> </ul>					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初に不祥事根絶について全職員へ指導を行い、共通理解を図った</li> <li>・体罰根絶については、紙媒体での資料を配付し、体罰によらない指導について確認した</li> <li>・職場の歓迎会等で、自家用車利用の参加者がいないか確認し、ハンドルキーパーについては、アルコールを摂取しないよう確認した。</li> </ul> ○職員の理解と協力で問題なく強化月間を終えられた。					
7月	実施テーマ	・教職員のメンタルヘルスの保持 ・飲酒運転の根絶 ・公金不正処理の防止と情報セキュリティ対策の徹底			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲酒の機会での自家用車での参加者の帰宅手段確認</li> <li>・給食費や教材費等の公金扱いについて共通理解を図り、不正処理を未然に防ぐ研修会を開催する</li> </ul>					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲酒の機会については4月同様に確認をして、問題なく実施することができた。</li> <li>・ノー残業デーの実進を進め、メンタルヘルスの保持につながる取組を継続した。</li> <li>・長期休業前の会計の考査は、隣接学年で確実にを行い、正確に処理することができた。</li> </ul>					
12月	実施テーマ	保護者・地域からの信頼を職場の連帯感に ・飲酒運転の根絶			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価による「信頼される学校づくり」への見直しと推進</li> <li>・飲酒の機会での自家用車での参加者の帰宅手段確認</li> </ul>					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲酒の機会については4月同様に確認をして、問題なく実施することができた。</li> <li>・一月に昨年度までの項目内容を見直した学校評価を実施し、信頼される学校づくりへの見直しと推進を行うことができた。</li> </ul>					
2 服務規律委員会					
委員会名	日宇小校内服務規律委員会				
構成員	所属内委員(5名 構成員:校長,教頭,教務,保健主事・養護教諭) 外部委員(9名 役職等:主任児童委員,健全育成会,民生委員 自治会長,老人会長,交通指導員 等)				

活動内容 (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「働きやすい職場づくり」についての意見交換</li> <li>・学校行事や授業参観の機会を通しての情報交換</li> <li>・学校経営への提言</li> </ul>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">活動内容の評価・改善点</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との信頼関係を保てるよう、今後も不祥事防止に取り組んでいく。</li> </ul>

**3 年間を通しての計画の達成状況**

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">年間を通しての取組状況チェックリスト</div> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。</li> </ul>
--

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">年間を通しての取組の評価・改善点</div> <p><b>【評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一年間を通じ、体罰やセクハラ等の不祥事事案は起きなかった。仕事上のストレスがあっても、職員がお互いに声を掛け合うことで支え合いながら日々の職務に向き合うことができた。</li> <li>・学級事務等のゆとりはなかなかとれない。職員間のコミュニケーションをさらに深めたり、業務のスリム化を図ることで、メンタルヘルスの点でよりよい職場をこれから目指していく必要がある。</li> </ul> <p><b>【改善点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の効率化等、改善点を今後も模索しながら、職員の平均超過勤務時間が少なくなるよう、職務とプライベートの両立をしっかりと図れるように努力していく。</li> </ul>
--

**管理職員による職員に対する指導状況  
(不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。)**

<p>指導年月日：平成31年4月23日（通知日：平成31年4月19日）</p> <p>指導の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人が教職に携わることの重要性を強く認識し行動すること。</li> <li>・法令遵守、倫理観の高揚に努め、教育公務員として自覚ある行動に徹すること。</li> </ul> <p>指導年月日：令和元年7月22日（通知日：令和元年7月18日）</p> <p>指導の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員として、あるまじき違法行為や全体の奉仕者として、ふさわしくない非行等の根絶を期し、自覚ある行動に徹するよう指導を行った。</li> </ul> <p>指導年月日：令和元年9月12日（通知日：令和元年9月6日）</p> <p>指導の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間内外にかかわらず、信用失墜行為を絶対にしないこと。</li> <li>・児童生徒や保護者の信頼を裏切ることがないように、具体例を示しながら指導を行った。</li> </ul> <p>指導年月日：令和元年10月11日（通知日：令和元年10月11日）</p> <p>指導の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常に安全運転に心がけ、飲酒後は、いかなる場合においても絶対運転しないこと。</li> <li>・翌日に運転する用事がある場合は、飲酒を控えるなど事前防止を徹底させること。</li> </ul> <p>指導年月日：令和元年10月25日（通知日：令和元年10月24日）</p> <p>指導の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相次ぐ不祥事により、教育界全体の信用を崩しかねないこと。</li> <li>・「不祥事防止のための教育長緊急メッセージ」をいつも確認し、意識を高めること。</li> </ul> <p>指導年月日：令和元年11月19日（通知日：令和元年11月15日）</p> <p>指導の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常に安全運転に心がけ、飲酒後は、いかなる場合においても絶対運転しないこと。</li> <li>・翌日に運転する用事がある場合は、飲酒を控えるなど事前防止を徹底させること</li> </ul>
--